

2017 牛川の霞ウォーク開催状況

地域の皆様の豊川の霞堤地区への理解の促進、水防災意識社会の再構築のため、愛知大学 藤田先生の案内による牛川の霞堤地区のウォーキングを実施しました。

【日時】平成29年7月8日(土) 15:00～19:00

【参加人数】 22名

【場所】 豊橋市美術博物館～吉田城址～金色島～牛川の渡し～牛川遊歩道～牛川霞～豊橋市役所

【藤田先生の主な説明内容】

- 治水と環境が調和した豊川を理解するためには、豊川流域の過去の歴史、文化を知ることが大切。
- 豊川は中央構造線上にあり、堅い岩盤上を流れている。そのため、雨が降ると鉄砲水となって一気に下流に流れ、洪水が発生。一方、雨が降らなければ渇水となるという特徴がある。
- 豊川は蛇行河川であり、洪水が頻発する地域である。中世の終わり頃から、霞堤により洪水を防ぐ知恵を培ってきた歴史がある。

【参加者からの意見】

- 豊川の特徴や歴史を知ることができ、楽しかった。



藤田先生の説明の様子



ウォーキングの様子



金色島での記念撮影